

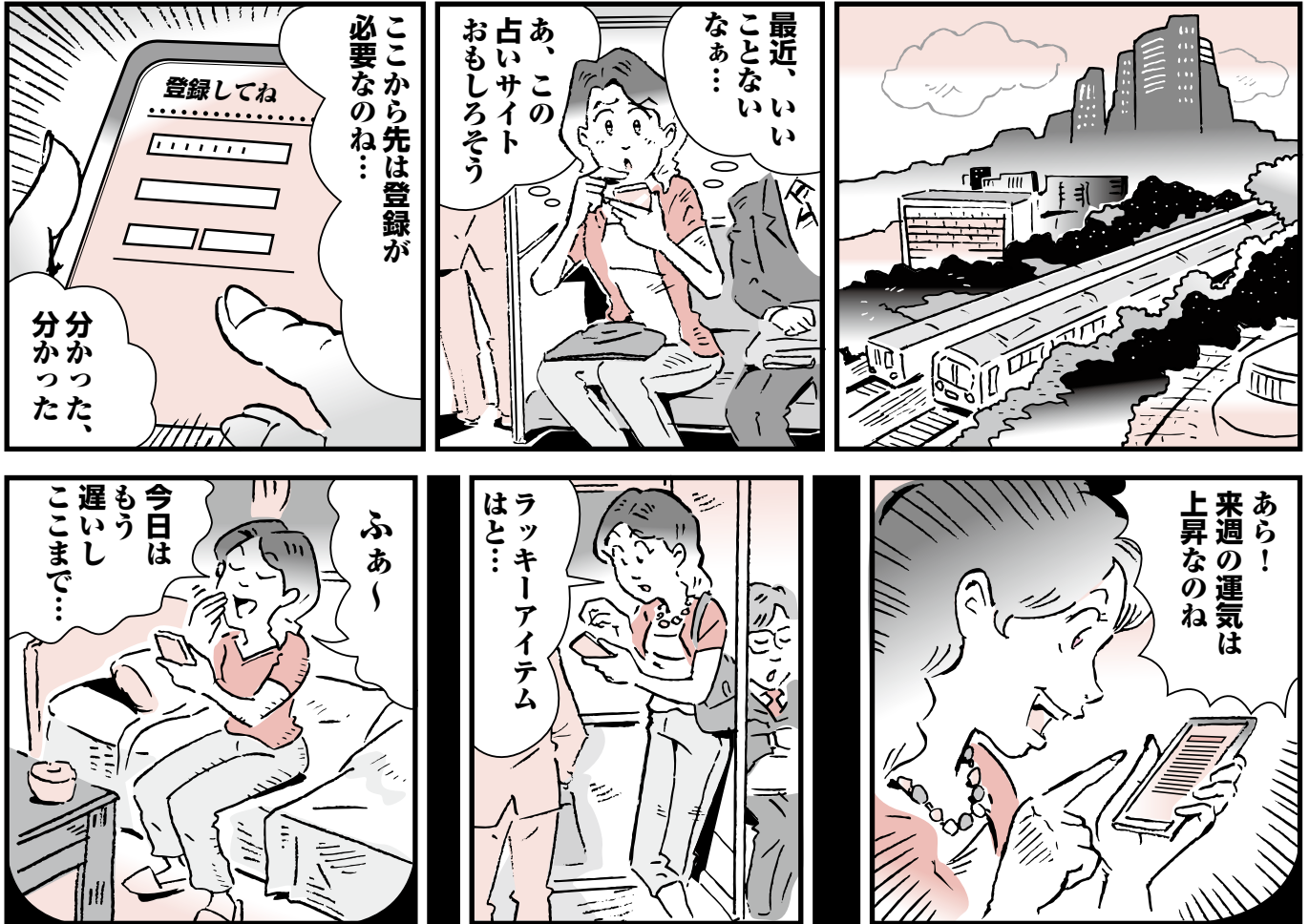
わたしは ダメサレナイ!!

第18話 「サクラサイト」のメール交換詐欺

●監修 中谷 薫 (なかに・かおる)

横浜市消費生活総合センター／消費生活専門相談員

このコーナーで紹介するまんがは、実際に起きた事件をもとに、その「だましのシーン」を再現したものです。なぜだまされてしまうのか？ここで再現する巧みな策略に、その秘密が隠されています。「私だけは大丈夫!」なんて甘く考えてはいませんか？実はそう考える人こそ被害に遭いやすいのです。



詐欺的「サクラサイト」による被害が急増中!

「サクラ」とは古くからある言葉で、おとりやヤラセを指しますが、最近では「サクラサイト商法」と呼ばれる新種の詐欺事件が頻発しています。悪質な有料サイト業者に雇われた「サクラ」が人気タレントや俳優などの芸能関係者、高所得の会社経営者、医師や弁護士、孤独な資産家、余命いくばくもない病人などになりすまし、「悩みを聞いてほしい」「お金を受取ってほしい」などといった口説き文句で会員登録させ、有料サイトで高額なお金を使わせる詐欺です。

ポイント1

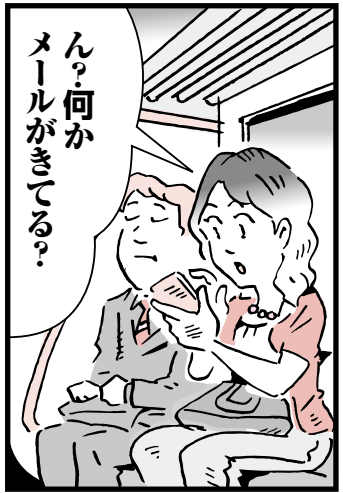
きっかけは何気ない登録から

携帯電話やスマートフォンでさまざまなサイトを閲覧したり、SNS(ソーシャル・ネットワーク・キング・サービス)サイトなどで近況を報告しあったりと、現在は移動中でも手軽にインターネットを楽しむことが日常になりました。「サクラサイト」での被害は、インターネット上で占いサイトや懸賞サイトなどに登録したり、アプリをダウンロードする際に個人情報登録したことなどがきっかけとなる場合が多いようです。

ポイント2

相談を持ちかけるサクラが悪質な有料サイトへの登録を誘導

よくある手口の一つが、芸能人の悩み相談の形でだますパターンです。SNSや占いサイトなどにニックネームや性別、プロフィールなどを登録した後に、「実は私、某有名タレントのマネージャーをしています。タレントが最近



ん？何かメールがきてる？



ええっ？

貴方の助けが必要です。大至急ご連絡ください

無料ポイント100Pプレゼント

何よこれ？



〇〇芸能社のマネージャーのサトウと申します。実はスズキさんも応援してくれているうちの△△が忙しさのあまり塞ぎこんでいます



芸能界はとかく閉鎖的。ぜひ△△を助けてください。話し相手になってください。やさしいスズキさん



でも…もしかして…



ほんとだ!!



△△専用だわ!!



別サイトを用意しました。こちらで△△の話し相手になってください



登録と…

メール交換にはポイントが必要なの？無料ポイントがなくなったら、買えばいいのね



それから何日か他愛のないやりとりが続く



みるみるうちに購入したポイントがゼロに

落ち込んでいたので悩みを直接聞いてあげてください」などのメールが直接入ります。

漠然とした芸能界へのあこがれや好奇心などから返事をする、マネージャーを騙るサクラは「有名タレントなので、このサイトで直接やりとりはできない」と別のサイトにユーザー登録するよう誘導してきます。これが実は悪質な出会い系サイトで、最初は無料ポイントがついていますが、それが終わると、メール交換を続けるためにポイントを購入しなければならなくなり、メール交換の都度ポイントを購入したり、一定期間定額制で支払ってしまったりするようになります。

ポイント3

肝心な場面で文字化けや閲覧不可に続けるにはさらにポイントが必要

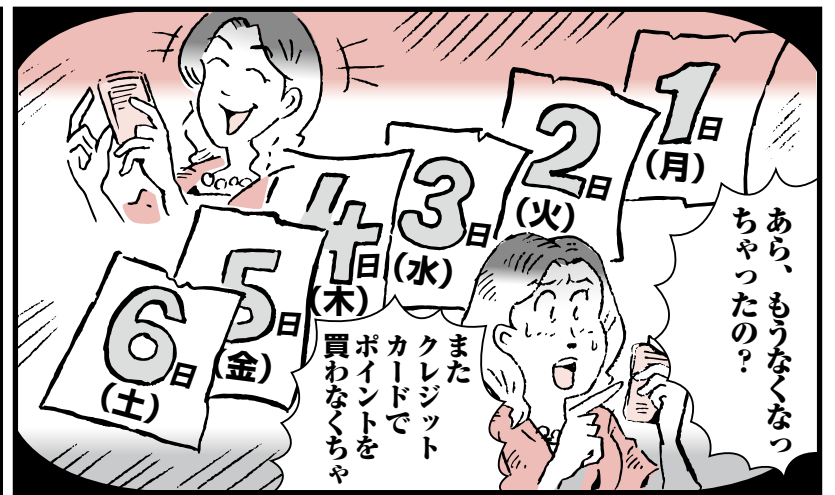
最初は「私なぜ？」と不審に思っても、「芸能人と会えるかもしれない」「好きなタレントを励ましてあげたい」といった期待や同情でメール交換を行い、クレジットカードなどで支払いを続けてしまいます。

しかし、マネージャーからのメールは、「直接話ができる」「会える」など被害者の気持ちが高ぶるところで、急に文字化けをしたり、画面にロックがかかってしまい、これを解除するには、さらに課金される仕組みとなっています。

支払方法は現金振込み、クレジットカード払い、電子マネー、コンビニ決済などいろいろありますが、サイト業者の実態は定かでない、支払先から交渉相手を特定することが難しくなっています。クレジットカードの場合でも、クレジットカード会社とサイト業者の間に決済代行会社が入っている場合がほとんどで、仕組みの全貌が分かりにくくなっています。



そろそろ△△に会わせて
くれないかしら?♡



さらにポイントを購入するが



：数日後、クレジットカード会社から一カ月分の請求が

この物語はフィクションです

「詳しい情報や相談」
● 国民生活センター
http://www.kokusen.go.jp/soudan_now/
data/sakurastite.html

★「出会い系サイト規制法」が平成20年に改正され、サイト業者は都道府県公安委員会への届出が義務付けられるなど事業者規制が強化されましたが、トラブルは増加しています。「タレントに会える」「悩みを聞いたからお金をあげる」などと持ちかけられても、その話が本当かどうか確認するすべのない相手とは安易にメール交換をしないことが大切です。

日ごろからインターネットの登録には十二分に留意し、自分だけにおいしい話があっても絶対アクセスをせず、おかしいと思ったら早めに国民生活センターなどに相談しましょう。

ポイント4
どうしてひっかかるのか。
巧妙な手口と、「劇場型」の展開

何人ものサクラが出て来るケースもあります。芸能人の悩み相談のケースでは、マネージャーだけでなく芸能事務所の社長や、別のタレントがサイト内に登場し、被害者に話しかけたり、場合によっては会わせると持ちかけて、待ち合わせ場所に被害者が行くとその場で携帯電話でやりとりが展開するなど、いわゆる「劇場型」に仕立てられていることもあり、一度はまりこむと、なかなか抜け出せないこともあるようです。メール交換を繰り返して多額のポイントを購入し続けた結果、2ヵ月で80万円も使ってしまった例や、中には、おかしいと思いつつも、半年間で700万円も使い込んでしまったケースもありました。